

観光宣伝事業 (がんばる天草支援事業)

5,097万円

イベントや物産展などの観光PR活動や紙面媒体への広告の掲載、プレミアム宿泊割引券の販売などを行った。

質疑

◎ 福岡市でのイベントの委託料とその実績は。

Ⓐ 福岡市役所前広場で開催した天草市の物産や観光などをPRするイベントの委託料として、1,200万円を支出している。イベントの効果として天草を実際に訪れた人の数は現在把握できていないが、今年度開催時には天草で使えるクーポン券を配布するなど、イベント効果を把握する仕組みを取り入れていきたい。

集落連携放牧 モデル事業

100万円



迫田や里山の農地に牛を放牧し緩衝帯を作ることで、イノシシの被害を軽減させることを目的に、亀場町食場でモデル事業を実施した。

質疑

◎ 事業の成果と今後の取り組みは。

Ⓐ 畜産農家の費用削減やイノシシの被害軽減の効果が出てきつつある。今年度もモデル地区を募集している。

ふるさと応援寄附金 推進事業

5,841万円

ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)の制度内容の周知、お礼品の充実を図りながら寄附金を募り、寄附のお礼として市の特産品などを贈呈した。

質疑

◎ 昨年度の実績と今年度の取り組みは。

Ⓐ 平成28年度は約1億9,133万円の寄附が集まった。今年度は目標を3億円とし、インターネットの寄附申込みサイトを増やすなどの取り組みを行う。



スクールバス運行事業

3億9,867万円



小・中学校の統合で通学距離が遠距離となった児童・生徒の安全かつ安心な通学手段の確保を図るためスクールバス(船)を運行した。

質疑

◎ 市民との混乗はできないか。

Ⓐ 目的外利用の制限が緩和され、一定の条件を満たせば混乗も可能である。今後、公共交通所管部局と連携し、地域のニーズや保護者の要望を踏まえて判断していきたい。

天草市起業創業・中小 企業支援センター事業

4,494万円

Ama-biZ (アマビズ) では、中小企業者や起業家の相談を受け、事業者の強みを伸ばす具体的な提案を行いながら、売り上げアップを図った。

質疑

◎ アマビズ設置の効果と実績は。

Ⓐ 平成27年度からの相談件数は3,000件を超え、新たに起業した事業所が58社、新規雇用者数も179人となるなど成果はあった。



地域医療対策事業

692万円



医師及び看護師等修学資金の貸与、看護師等確保対策事業補助、医師確保支援事業、あまくさメディカルネット普及拡大による機器購入補助などの事業を行った。

質疑

◎ 看護師修学資金の貸与の実績は。

Ⓐ これまで36名に貸与しており、31名は現在も在学中。卒業した5名については、市民病院や地域医療センターに就職している。

平成28年度一般会計歳入歳出決算を認定 決算審査を予算編成に反映を!!

予算決算特別委員会では9月11日、12日、13日に平成28年度各会計の歳入歳出決算の審査を行い、認定しました。

なお、決算の詳細については市政だより天草11月号に掲載されていますので、本紙では審査における質疑の内容等をお知らせします。

平成28年度一般会計

歳入 **565億3,783万5,716円**
歳出 **536億4,962万2,709円**
差引残額 **28億8,821万3,007円**

監査委員の意見の一部をご紹介します

市税など自主財源の増加、市債の減少など健全な財政運営を裏付ける明るい状況も見られることから、歳入に当たっては自主財源確保のための各種施策の推進に加え、国や県などからの依存財源の確保についても積極的に進め、健全な財政運営のための必要な財源を確保していく必要がある。

歳出に当たっては、高齢化による社会保障費、老朽化する市有建築物の整備改修費、異常気象に伴う災害復旧費などの増加が今後見込まれることから、市民にとって必要性の高いサービスを効果的・効率的に提供することができるよう、主要な各事業費の費用対効果を十分に検証して、「最小の経費で最大の効果」が得られる予算執行をされたい。

決算ってなに? なぜ議会で審査するの?

地方公共団体における決算とは、一会計年度の歳入歳出予算の執行の結果・実績を表示する計数(表)をい、事務事業の目的や成果を明らかにすることに加えて、公金の適正な収入及び支出を明らかにしなければなりません。

このため「決算」は、地方自治法の定めにより、会計管理者が調製し、監査委員の審査を経て、市長が市議会に提出し、市議会の認定を得ることになります。



決算審査における 議会の意見



今回の委員会では、執行部に対して、さまざまな意見や要望をいたしました。内容として、当初予算に反映できるか検討を要するもの、業務として改善すべきものなど多岐にわたっております。委員においては、今回の意見や要望が、予算にどのように反映され、どのように執行されたのか等、予算と決算を連動させ、継続的な視点で審査を行っていくことで、予算決算委員会の設置目的も達成されると思っております。執行部においては、今回の意見や要望等を十分踏まえた上で、予算要求や予算執行を行っていただきたいと思います。